

UDC 621.365.48 : 644.194

JIS

C 9210

## 電 気 毛 布

(C) JIS C 9210-1992

(1997 確認)

(2002 確認)

平成19年 3月20日付け追補 あり

平成 4 年 3 月 1 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

---

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：昭和 32.12.18 改正：平成 4.3.1

官 報 公 示：平成

原案作成協力者：社団法人 日本電機工業会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 家庭電器部会（部会長 正田 英介）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部電気規格課（〒100 東京都千代田区霞が関 1 丁目 3-1）へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

**JIS 規格ご利用者各位**

この規格票には、旧 JIS マーク表示制度による旧 JIS マーク(◎)が付されており、これは、旧制度に基づき JIS マーク表示の対象として指定された品目であることを示しておりましたが、平成20年10月1日からは新 JIS マーク表示制度となり、指定品目制度は廃止されております。

平成20年10月1日

(財) 日本規格協会

白 紙

# 日本工業規格

JIS



## 電気毛布

C 9210-1992

Electrically heated blankets

1. 適用範囲 この規格は、ワイヤ方式の発熱体及び感熱線、又は一体化した発熱体・感熱線を使った電子制御方式の電気毛布（以下、毛布という。）について規定する。

備考1. この規格の引用規格を、次に示す。

JIS C 3301 ゴムコード

JIS C 3306 ピニルコード

JIS C 8303 配線用差込接続器

JIS C 8304 屋内用小形スイッチ類

JIS C 8358 電気器具用差込接続器

JIS C 9606 電気洗濯機

JIS K 2240 液化石油ガス（LPガス）

JIS K 5400 塗料一般試験方法

JIS K 6301 加硫ゴム物理試験方法

JIS K 7202 プラスチックのロックウェル硬さ試験方法

JIS L 0217 繊維製品の取扱いに関する表示記号及びその表示方法

JIS L 2001 綿ふとんわた

JIS S 6006 鉛筆及び色鉛筆

2. この規格の中で{ }を付けて示してある数値及び単位は、従来単位によるもので、参考として併記したものである。

2. 用語の定義 この規格で用いる主な用語の定義は、次のとおりとする。

(1) 本体 基本的に平らで、毛布地、キルティング地などで可とう性があり、内部に発熱体をもち、採暖に使用する部分。

(2) コントローラ 電源の切り・入り及び（又は）温度を調節若しくは変化させるための装置。

備考 コードの中間部に設けられるものが多い。

(3) 器体 本体及びコントローラの総称。

(4) 発熱体 発熱線を絶縁物などで被覆したもの。

(5) 感熱線 温度を検知して、この温度特性を電気特性に変換させて制御装置に伝えるため、本体内部に連続して配置された線。

(6) 電子制御方式 発熱体と直列にサイリスタなどの半導体素子を接続し、この半導体素子の働きで発熱体の温度を制御する方式。

(7) 定格電流 定格消費電力を定格電圧で除した値。

(8) 始動電流 通電開始時の消費電力を定格電圧で除した値。

(9) 設定温度 8.5.5 図2の温度保証点における製造業者が指定する温度。

(10) 洗濯可能 発熱体ごと本体が水洗いできるもの。